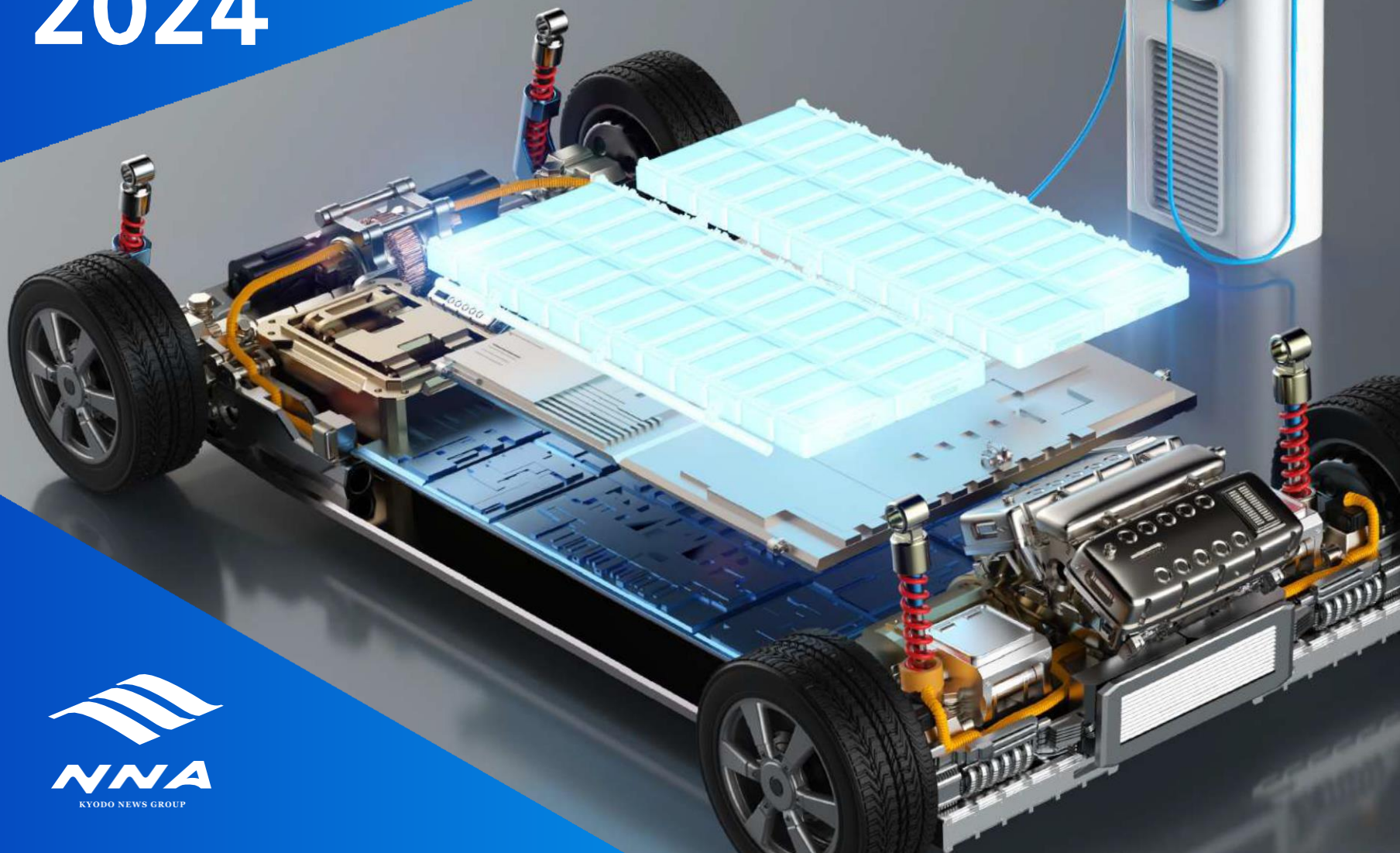


ASEAN EV電池市場 2024



ASEAN EV電池市場 2024

この度NNAでは、ASEAN 5カ国（タイ、インドネシア、マレーシア、ベトナム、フィリピン）のEV電池市場について、メーカー動向や政策、戦略などについてまとめた「ASEAN EV電池市場2024」を発行しました。

目まぐるしく変化するEV電池メーカーの生産、調達、政策、自動車メーカー動向などEV電池に関わる膨大な情報を整理し、分析。巻末には、世界の電池メーカー、自動車メーカーの動向も掲載し、今後の各国のEV市場の展開を見通せる情報を収録しています。

注目ポイント

🔗自動車ブランドのEV電池の調達先および内製状況を網羅

🔗ASEAN 5カ国のEV電池メーカーの企業情報を調査、最新動向を掲載

🔗世界の主要EV電池メーカー動向、自動車メーカーのEV戦略の最新情報を巻末資料にて掲載



発行年月	2023年10月
発行	株式会社NNA
ページ数/形態	A4判 (PDF) 451ページ
価格	レギュラー版:264,000円 (税抜240,000円) 【同一住所同一部署限定版】 ご購入様が所属されている同一住所同一部署でご利用いただけます。人数の制限はございません。 ※部署、室を統括されるグループ、本部などでのご利用はグローバル版をご利用ください。
	グローバル版:528,000円 (税抜480,000円) 【海外法人含む法人内共同利用版】 世界各地全法人の社員の方がご利用いただけます。購入された国内法人 (別法人を通じて購入された場合はご利用される法人) 内および海外現地法人 (100%子会社) が対象です。
	※中国在住のお客様への販売はしておりません。 ※海外現地通貨による販売価格を設定している地域がございます。詳しくはお問い合わせください。 ※本資料はPDFデータです。購入手続き後、商品をダウンロードするURLをメールにてお届けします。
お申込み・お問い合わせ	https://www.nna.jp/corp_contents/book/asean/231026/ E-mail:research@nna.asia

目次

第 1 章 世界のEV電池市場		第 2 章 ASEAN5カ国のEV電池市場	
1-1. 世界のEV電池市場	1-7-4. 主要自動車29ブランドのNEV電池内製と調達現状と計画	2-1. ASEAN5カ国のEV電池市場	
1-2. 世界各国の電動化への動き	1) ダイハツ工業	2-2. ASEAN5カ国のNEV市場	
1-3. 各国政府のEV電池政策	2) 日野自動車	1) タイ	
1) 米国	3) Honda	2) インドネシア	
2) 欧州	4) いすゞ	3) マレーシア	
3) 中国	5) MAZDA	4) ベトナム	
4) 韓国	6) 三菱自動車	5) フィリピン	
5) 日本	7) 三菱ふそうトラック・バス		
1-4. 世界の主要EV電池メーカーの動向	8) 日産自動車	第 3 章 ASEAN5カ国のEVメーカーリスト	
1-5. 世界の主要EV電池メーカーリスト (14社)	9) SUBARU	3-1. タイ (21社)	
1) CATL	10) SUZUKI	3-2. インドネシア (10社)	
2) LG エナジー・ソリューション	11) TOYOTA	3-3. マレーシア (4社)	
3) パナソニック エナジー	12) BMW	3-4. ベトナム (6社)	
4) PPES	13) FORD	3-5. フィリピン (2社)	
5) PEVE	14) GM		
6) BYD	15) Mercedes-Benz	巻末 1. 世界の電池メーカーの動向	巻末 2. 自動車メーカーの動向
7) サムスン SDI	16) Daimler Truck	1) CATL	1) ダイハツ工業
8) SK オン	17) Renault	2) LG エナジー・ソリューション	2) 日野自動車
9) CALB	18) Stellantis	3) パナソニック エナジー	3) Honda
10) AESCグループ	19) TESLA	4) PPES	4) いすゞ
11) 国軒高科 (Gotion)	20) VOLVO	5) PEVE	5) MAZDA
12) 蜂巢能源科技 (SVOLT)	21) VOLVO Trucks	6) BYD	6) 三菱自動車
13) 惠州億緯鋳能 (EVE エナジー)	22) VW	7) サムスン SDI	7) 三菱ふそう
14) 欣旺達電子 (SUNWODA)	23) AUDI	8) SK オン	8) 日産自動車
1-6. EV電池メーカーの供給先	24) PORSCHE	9) CALB	9) SUBARU
1-7. 主要自動車ブランドのEV電池調達状況	25) BYD	10) AESCグループ	10) SUZUKI
1-7-1. 主要自動車ブランドの電動化計画	26) SAIC (上海汽車)	11) 国軒高科 (Gotion)	11) TOYOTA
1-7-2. ASEANにおける主要自動車ブランドの電動化	27) GEELY (吉利汽車)	12) 蜂巢能源科技 (SVOLT)	12) BMW
1-7-3. 主要自動車ブランドのNEV電池調達の現状と計画	28) GWM (長城汽車)	13) 惠州億緯鋳能 (EVE エナジー)	13) FORD
	29) HYUNDAI	14) 欣旺達電子 (SUNWODA)	14) GM
	(現代自動車&KIA)		15) Mercedes-Benz
			(現代自動車&KIA)

掲載データ・図表

第1章 世界のEV電池市場

- 図表 1 世界のNEV電池市場規模の推移
- 図表 2 世界のNEV電池需要予測
- 図表 3 EVとPHEVの世界販売台数の推移（2013-2022年）
- 図表 4 世界のNEV需要予測
- 図表 5 電池材料メタル需要見通し
- 図表 6 電池材料メタルの価格の推移
- 図表 7 電池材料メタルの埋蔵量・生産量
- 図表 8 世界各国のガソリン車販売禁止目標
- 図表 9 世界各国のネットゼロ目標年
- 図表 10 米国のEV普及への政策
- 図表 11 米インフレ抑制法におけるEV優遇措置
- 図表 12 米インフレ抑制法に対する主要各国の対応
- 図表 13 米国でのEV電池とEVメーカー企業動向
- 図表 14 欧州のEV関連政策
- 図表 15 EU電池規制案
- 図表 16 中国におけるNEV電池産業発展に向けた関連政策
- 図表 17 韓国の二次電池産業の国家戦略
- 図表 18 韓国「2030 二次電池産業発展戦略（Kバッテリー発展戦略）」
- 図表 19 韓国バッテリー同盟（2022年11月）
- 図表 20 韓国のEVエネルギー効率ラベル表示制度
- 図表 21 韓国大手EV電池メーカー3社の韓国国内での動き
- 図表 22 日本のNEV電池産業発展に向けた政策
- 図表 23 世界の主要電池メーカーのNEV電池搭載量の推移
- 図表 24 世界の主要電池メーカーの電池年産目標（2025年）
- 図表 25 世界の主要電池メーカーの総生産能力見通し（ESS含む）（2021-2030年）
- 図表 26 世界の主要電池メーカー別EV電池の販売実績（2022年）
- 図表 27 世界の主要電池メーカー10社のEV電池の販売価格（2022年）
- 図表 28 世界の主要電池メーカーのEV電池の技術戦略
- 図表 29 CATLの電池・電池材料生産拠点
- 図表 30 LG エナジーの電池生産拠点
- 図表 31 Panasonic エナジーの電池生産拠点
- 図表 32 PPES（プライムプラネットエナジー＆ソリューションズ）の電池生産拠点
- 図表 33 PEVE（プライムアースEVエナジー）の電池生産拠点
- 図表 34 BYDの電池生産拠点
- 図表 35 サムスン SDIの電池生産拠点
- 図表 36 SK オン電池・電池材料生産拠点
- 図表 37 SK オンの電池材料の主要パートナーシップ
- 図表 38 CALBの電池生産拠点
- 図表 39 AESCの電池生産拠点
- 図表 40 国軒高科（Gotion）の電池・電池材料生産拠点
- 図表 41 蜂巢能源科技（SVOLT）の電池・電池材料生産拠点
- 図表 42 惠州億緯鋳能（EVE エナジー）の電池生産拠点
- 図表 43 惠州億緯鋳能（EVE エナジー）の電池材料生産拠点
- 図表 44 SUNWODAの電池・電池材料生産拠点
- 図表 45 主要EV電池メーカーのおもな供給先
- 図表 46 主要自動車ブランドのNEV生産目標
- 図表 47 主要自動車ブランドのNEV販売計画
- 図表 48 ASEANにおける主要ブランド別NEV生産計画
- 図表 49 ASEANにおける主要ブランド別NEV販売状況
- 図表 50 主要自動車ブランドのNEV電池調達の現状と計画（まとめ）
- 図表 51 主要自動車29ブランドのNEV電池内製と調達の実況と計画

第2章 ASEAN5カ国のEV電池市場

- 図表 52 ASEAN5カ国のEV電池製造状況
- 図表 53 ASEAN5カ国の自動車生産と新車販売の推移
- 図表 54 ASEAN5カ国政府のNEV生産目標
- 図表 55 ASEAN5カ国政府のNEV普及目標
- 図表 56 ASEAN5カ国政府のEV一般充電ステーション設置目標
- 図表 57 EV電池関連のタイBOI 奨励事業
- 図表 58 EV充電のタイBOI 奨励事業
- 図表 59 2017-2022年のタイBOI 認可のNEV製造事業
- 図表 60 タイ物品税局とEV3パッケージ覚書を締結した企業数
- 図表 61 タイ財務省によるEV製造に対するインセンティブ（EV3.0）
- 図表 62 タイ財務省によるEV製造に対するインセンティブ（EV3.5）
- 図表 63 EV電池製造事業に対するタイBOI 補助金パッケージ案
- 図表 64 電池サプライチェーン構築のためのタイ政府による支援策（BOI案）
- 図表 65 タイ政府のEV電池産業に対するインセンティブ計画
- 図表 66 タイBEV部品の輸入関税（2023年5月発効）
- 図表 67 タイ政府のZEV目標（国家EV政策委員会 2021年3月24日承認）
- 図表 68 タイ国家EV政策委員会のNEV目標
- 図表 69 タイのNEV累計登録台数（2023年6月末時点実績）
- 図表 70 タイのNEV新規登録台数の推移（2016-2023年6月）
- 図表 71 タイ政府によるNEV振興策
- 図表 72 インドネシア国内のEV電池需要予測（2023-2035年）
- 図表 73 インドネシアの自動車産業ロードマップ（2021-2030年）
- 図表 74 インドネシア企業省によるEV・EV電池産業・ESSのロードマップ
- 図表 75 インドネシア政府のEV生産・普及目標（2025-2035年）
- 図表 76 インドネシア政府によるNEV振興政策
- 図表 77 インドネシアEV産業に義務付けられた現地調達率
- 図表 78 インドネシア国内で生産するEVの現地調達率の算定に関する比重
- 図表 79 インドネシア政府のNEVに対するインセンティブ
- 図表 80 インドネシアのEV関連融資への拡大優遇策（2022年11月公表）
- 図表 81 インドネシアSISAPIRalに登録されている支援策対象のEVバイク（2023年9月時点）
- 図表 82 インドネシアのEV国内生産目標台数（2025-2035年）
- 図表 83 インドネシアのNEV四輪モデル別国内生産台数（2022-2023年1-7月）
- 図表 84 インドネシアのNEV四輪車種別新車販売台数（2019-2023年1-7月）
- 図表 85 インドネシアのNEV四輪モデル別新車販売台数（2021-2023年1-7月）
- 図表 86 マレーシア政府の次世代自動車生産および普及目標（2025-2040年）
- 図表 87 マレーシアのNEV四輪登録台数（2018-2022年）
- 図表 88 マレーシアのNEV四輪普及率（2018-2022年実績、2030と2050年政府目標）
- 図表 89 マレーシアのEV四輪販売台数（2018-2022年）
- 図表 90 マレーシアのEV四輪普及率（2018-2022年）
- 図表 91 マレーシアのEV充電設備設置数（2018-2022年）
- 図表 92 マレーシア新国家自動車政策「NAP2020」
- 図表 93 マレーシアにおけるEV普及に向けた2021-2030年アクションプラン
- 図表 94 マレーシアのEV関連への投資優遇政策
- 図表 95 マレーシアの「低炭素化目標 2040」
- 図表 96 ベトナム政府のEV生産および普及目標
- 図表 97 2035年を見据えた2025年までのベトナム自動車産業マスタープラン
- 図表 98 2035年までのベトナム自動車産業発展計画
- 図表 99 VAMAによる自動車市場発展に向けた3段階のシナリオ（2021-2050年）
- 図表 100 ベトナムのEV特別消費税（SCT）率（2022年3月施行）
- 図表 101 ベトナムの自動車登録率（2022年3月以降）
- 図表 102 フィリピン政府のEV生産・普及目標
- 図表 103 フィリピン政府のEVシェア（新車販売に占める割合）目標
- 図表 104 フィリピンの車種別EV登録台数
- 図表 105 フィリピン政府のEV産業の包括的ロードマップ（CREVI）
- 図表 106 フィリピン新車販売のエネルギー別構成比（2019-2030年）
- 図表 107 フィリピンEV産業開発法
- 図表 108 フィリピンEV産業育成法
- 図表 109 フィリピン政府によるNEV振興策

掲載データ・図表 2

第3章 ASEAN5カ国のEV電池メーカーリスト

- 3-1. タイ (21社)
- 3-2. インドネシア (10社)
- 3-3. マレーシア (4社)
- 3-4. ベトナム (6社)
- 3-5. フィリピン (2社)

第3章 ASEAN5カ国のEV電池メーカーリスト

第3章 ASEAN5カ国のEV電池メーカーリスト
3-1. タイ
1. EA (エナジー・アブソルート)

EA (エナジー・アブソルート) Energy Absolute PCL	
事業内容	E・V・EV電池関連事業、再生可能エネルギー事業、バイオ燃料事業
設立年	2006年
代表者名	Somchainuk Engtrakul
本社所在地	16th Floor, AIA Capital Center Building 89 Ratchadaphisek Road, Dindaeng Bangkok 10400, Thailand
電話/FAX	+66-2248-2488~92 / +66-2248-2493
URL	https://www.energyabsolute.co.th/
メールアドレス	ir@energyabsolute.co.th
資本金	4億200万
売上高	81億
電池の生産拠点	タイ、中国、ベトナム、インドネシア
おもな動向	2023年7月 惠州 昇会社 2023年1月 EAのFormの組立 2022年10月 EVのThai 2022年10月 Thai 2022年10月 EVのAbsc 2022年9月 ユンサ 2022年9月 CFM 2022年8月 費用5億を削減 販売価格は

223

Copyright© NNA All right reserved

巻末 1. 世界の電池メーカーの動向

- 1) CATL
- 2) LG エナジーソリューション
- 3) パナソニック エナジー
- 4) PPES
- 5) PEVE
- 6) BYD
- 7) サムスン SDI
- 8) SK オン
- 9) CALB
- 10) AESC
- 11) 国軒高科 (Gotion)
- 12) 蜂巢能源科技 (SVOLT)
- 13) 惠州億緯鋳能
- 14) 欣旺達電子

世界の電池メーカーの動向

1) CATL (寧徳時代新エネルギー有限公司)

2035年までに	リチウムイオン全体のカーボンニュートラル達成 (2023年4月公表)
2024-2030年	HondaにEV電池を7年間供給。計123GWh分。中国江西省宜春市で建設中の新工場にて集中生産 (2022年12月公表)
2026年まで	重慶小康工業集団に電池を供給 (2022年4月公表)
2022-2026年まで	浙江遠景汽配(浙江吉利控股集团傘下)に57GWh以上の電池を供給 (2022年1月公表)
2022-2026年まで	重慶小康新エネルギー (重慶小康工業集団傘下) に電池を供給 (2021年9月公表)
2021年8月から5年間	成都陸軍科技 (中国新材料製造) と電池材料開発で提携。リチウムイオン電池用分離膜などの材料や電池の性能を高める新材料を開発する計画。提携期間は5年 (2021年8月公表)
2025年12月末	中国河南省洛阳市伊洛区動力電池生産拠点でフル稼働開始。年産能力40GWh。投資額最大140億元。生産拠点の敷地面積は約113万㎡。運営は中州時代新エネルギー (CATL子会社) (2022年9月公表)
2025年12月末まで	寧波容百新エネルギー (中国正極材製造) から正極材調達。CATLは三元系正極材を容百科技から優先的に調達 (2022年1月公表)
2025年12月末まで	TESLAにリチウムイオン電池を供給 (2021年6月公表)
2023年8月から	強化鋳鋼 (四川強化鋳鋼集団子会社/中国リチウム製造) から計4万1,000トンの水酸化物リチウムを調達 (2023年8月公表)
2025年12月末まで	Fisker Automotive (アメリカ/米新興EV製造) に毎年5GWh超の電池を供給 (2021年11月公表)
2023-2025年まで	カーボンニュートラル実現 (2023年4月公表)
2025年	欧州2カ所目の工場、Debrecen (ハンガリー/東部テラプレックス) 工場で量産を開始。2023年夏着工。2024年試運転開始。投資額73億4,000万EUR。年産能力100GWh。Mercedes-Benz、BMW、Stellantis、VWなどに電池セルと電池モジュールを供給 (2023年4月公表)
2025年	BMWに4680円筒型電池セルを供給。BMWは2025年からNeue Klasse (ノイェークラス) EVに搭載 (2022年5月公表)
2025年	Mercedes-BenzのSUV「Gクラス」に新型高エネルギー密度電池を供給。2025年以降に搭載車種発売。新型電池の負極材料には黒鉛に代わりシリコンを採用。電池のエネルギー密度は従来比20~40%高まり1リットル当たり800Wh以上に達する (2022年5月公表)
2025年	中国湖北省宜昌市電池材料産業団地が全面稼働開始。年間400万台分のNEVに電池材料を供給。年産能力は正極材36万トン、リソ酸鉄/リチウムイオン22万トン、三元系材料18万トン、コバルト酸リチウムイオン4万トン。使用済電池リサイクル規模は年30万トン。広東新普博鋳鋼 (ブランド/サイクリング/中国電池リサイクル/CATL子会社) などが運営 (2021年12月公表)
2025年までに	リチウムイオン電池の年産能力が670GWh以上 (2022年5月公表)

巻末 1-1

Copyright© NNA All right reserved

掲載データ・図表 3

巻末 2. 自動車メーカーの動向

- 1) ダイハツ工業
- 2) 日野自動車
- 3) Honda
- 4) いすゞ
- 5) MAZDA
- 6) 三菱自動車
- 7) 三菱ふそう
- 8) 日産自動車
- 9) SUBARU
- 10) SUZUKI
- 11) TOYOTA
- 12) BMW
- 13) FORD
- 14) GM
- 15) Mercedes-Benz
- 16) Daimler Truck
- 17) Renault
- 18) Stellantis
- 19) TESLA
- 20) VOLVO
- 21) VOLVO Trucks
- 22) VW
- 23) AUDI
- 24) PORSCHE
- 25) BYD
- 26) 上海汽車
- 27) 吉利汽車
- 28) 長城汽車
- 29) HYUNDAI

自動車メーカーの動向	
11) TOYOTA	
2035年までに	世界販売の新車のCO2排出量を2019年比で50%以上削減(2023年4月公表)
2035年までに	西欧市場の新車販売すべてゼロエミッション車(ZEV)とする(2021年12月公表)
2035年までに	LEXUSの新車販売は100%EVとし、LEXUSはNEV専用ブランドになる(2021年12月公表)
2035年までに	全世界の工場で排出するCO2をゼロにする(2021年6月公表)
2030年未だに	LG化学米ネシー工場から、米ノースカロライナ州工場で生産するEV電池用に正極材を調達。Toyota Motor Engineering & Manufacturing North America, Inc. (TEMA、トヨタ・モーター・エンジニアリング・アンド・マニュファクチャリング・ノースアメリカ/北米研究開発・製造統括会社/米ケンタッキー州)が調達。契約金額は3,200億円(2023年10月公表)
2030年	エネコトテクノロジーズ(京都府/京都大学発新鋭)と共同開発した次世代太陽電池のペロブスカイト型太陽電池をEVの屋根に搭載し発売(2023年6月公表)
2030年までに	EV関連に5兆円を投資(2023年5月公表)
2030年までに	世界新車販売のCO2排出量を2019年比で33%削減(2023年4月公表)
2030年までに	英国でHV販売が2030年までに全面禁止された場合、英国での生産を撤退(2022年8月公表)
2030年までに	世界販売：BEV販売30種350万台(従来EV180万台、次世代EV170万台)(2023年6月公表)
	北米市場・欧州市場・中国市場の新車販売：100%BEV
2030年までに	電池年産能力280GWhに到達。車両と電池を一体開発し、重載電池の原価低減を進める。2020年代後半までに1台当たりの電池コストの半減を目指す(2021年12月公表) 日本市場と中国市場では、Panasonicとの電池製造合弁会社PEVE(プライムアースEVエナジー株式会社)、PPES(プライムプラネットエナジー&ソリューションズ株式会社)と連携。CATLやBYDとも協業(2021年9月公表)
2027-2028年	全固体電池を実用化(2023年6月公表)
2027-2028年	ハイボート型高コックル正極リチウムイオン電池(ハイパフォーマンス版)を実用化(2023年6月公表)
2026-2027年	次世代ハイボート型リチウムイオン電池の普及版を実用化(2023年6月公表)
2026年	次世代BEVを導入。次世代板角型電池を搭載し航続距離1,000kmを実現(2023年6月公表)
2026年	世界市場にEV10種投入、世界EV販売が年間150万台に到達(2023年4月公表)
2026年	次世代EVを開発、LEXUSで展開(2023年2月公表)
2025年	LGエナジーから北米で電池の調達を開始(2023年10月公表)
2025年	York Township, Michigan(米ミシガン州ヨーク・タウンシップ)にEV電池試験施設を設置、事業開始。投資額5,000万USD(2023年6月公表)
2025年	North Carolina(米ノースカロライナ州)リチウムイオン電池工場稼働開始。Toyota Battery Manufacturing, North Carolina(TBMNC、トヨタ・バッテリー・マニュファクチャリング・ノースカロライナ/北米TOYOTAと豊田通商共同出資の生産子会社)の工場、電池サイクル網も整備(2022年8月公表)

巻末 2-16

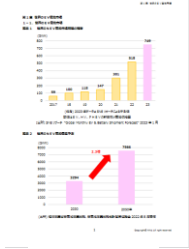
Copyright© NNA All right reserved



調査資料例①

第1章 世界のEV電池市場

第2章 ASEAN5カ国のEV電池市場



世界のNEV電池市場規模



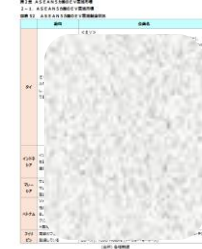
電池材料統計
需要見通し、価格の推移、埋蔵量、生産量など



米国でのEV電池とEVメーカー企業動向



電池メーカーのNEV電池搭載量の推移、年産目標、販売実績、価格



ASEAN5カ国のEV電池製造状況



ASEAN5カ国政府のNEV生産、普及目標



電池メーカー14社のEV電池の技術戦略



世界14社のEV電池メーカーリスト、電池・電池材料生産拠点



自動車ブランドのNEV電池調達の現状と計画



自動車29ブランドのNEV電池内製と調達の現状と計画



タイのNEV新規登録台数の推移



フィリピン政府のEV産業のロードマップ、2040年までのEV導入目標

調査資料例②

第3章 ASEAN5カ国のEV電池メーカーリスト

Table listing EV battery manufacturers in ASEAN5 countries. The table includes columns for country, company name, and other details. The highlighted row is:

国名	企業名	その他
タイ	Energy Storage Systems (ESS)	

3-1. タイ

Table listing EV battery manufacturers in ASEAN5 countries. The table includes columns for country, company name, and other details. The highlighted row is:

国名	企業名	その他
ベトナム	EV Energy Solutions (EVS)	

3-4. ベトナム

巻末1. 世界の電池メーカーの動向

Table showing global battery manufacturer trends. The highlighted row is:

企業名	動向
CATL	2023年10月、CATLは、中国のEV市場をリードするメーカーとして、世界のEV市場に大きな影響を与えています。

1) CATL

Table showing global battery manufacturer trends. The highlighted row is:

企業名	動向
LG エナジーソリューション	2023年10月、LG エナジーソリューションは、世界のEV市場に大きな影響を与えています。

2) LG エナジーソリューション

巻末2. 自動車メーカーの動向

Table showing automotive manufacturer trends. The highlighted row is:

企業名	動向
FORD	2023年10月、FORDは、世界のEV市場に大きな影響を与えています。

13) FORD

Table showing automotive manufacturer trends. The highlighted row is:

企業名	動向
HYUNDAI	2023年10月、HYUNDAIは、世界のEV市場に大きな影響を与えています。

29) HYUNDAI